

採用実績 No.1

電車内監視カメラ CFCT-360F



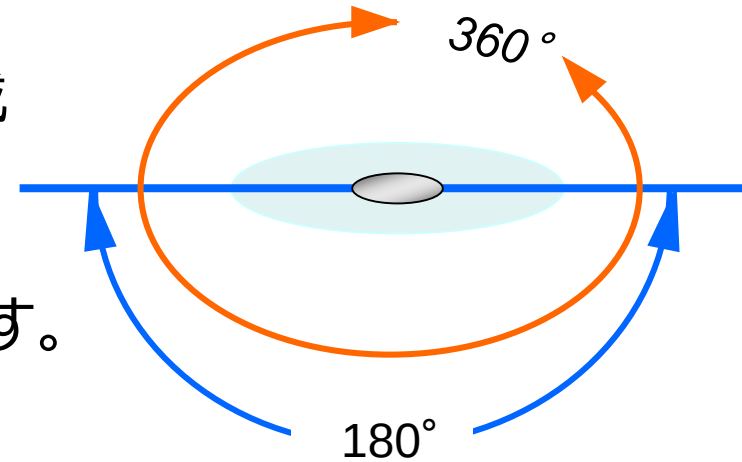
Rev.5

はじめに

- 電車車両内での痴漢防止や、「安全と安心」のためのモニタリングシステムに最適なカメラをご紹介します。
- 既に中国の地下鉄車両では 2,900車両以上（約9,800個）に取り付けられた実績があり、北京オリンピックと上海万博の際に、会場地区へ乗り入れる地下鉄車両内の監視カメラとして活躍しました。 **多くの実績があります。**
- **JR特急電車**の車両内にも設置されています。
- **一般のカメラに比べて、カメラの台数を減らせて、なおかつ死角なく撮影できますので、システムを簡素化できます。**

カメラの特長

- 300万画素カラーCMOSセンサー搭載
- **水平 360°全周囲撮影**
- 視野角180°にて、天井下が全部映ります。
- カメラ内部で平面展開した画像を出力
- **本体が小型なので、車両の天井裏スペースにも納まります。**
車両内への突起物が少なく、景観を損ないません。
- **小型軽量、可動部分がないので耐久性に優れています。**
- 全方向が撮影範囲ですので、死角がなく、カメラの台数を減らせます。同時に、**配線の手間、確認する映像の個数が減らせます。**



カメラの形態

◎ 筐体のカスタマイズができます



小型魚眼レンズカメラ
NM33-F



上海地下鉄での設置状況

◎ 小型なので狭い天井裏スペースにも入ります

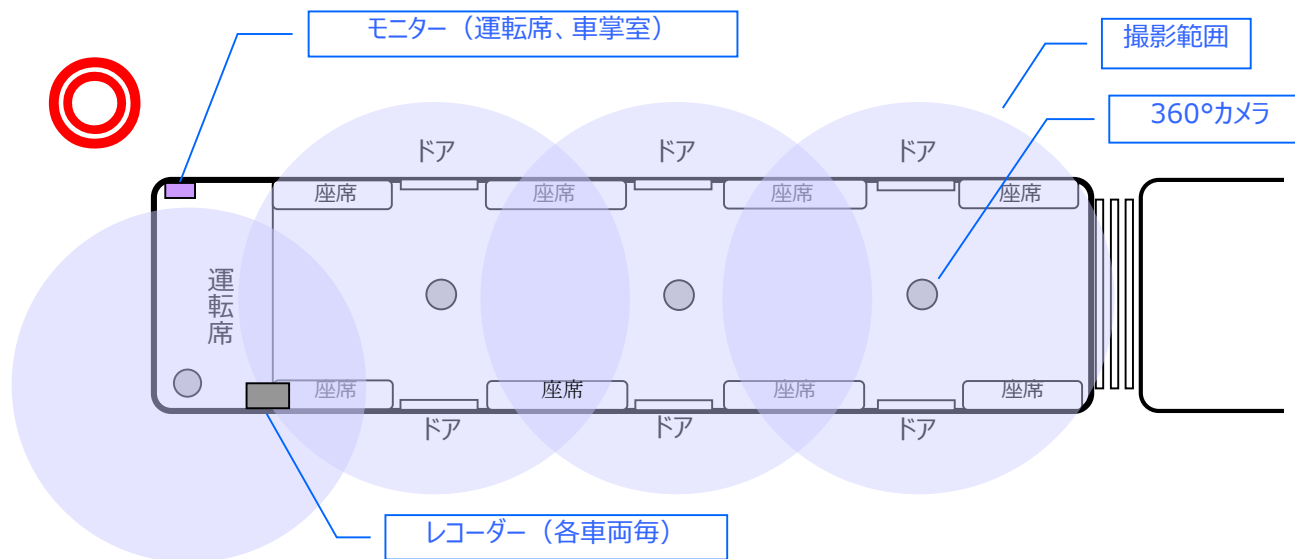


◎ 出っ張りがなく、美観を損ないません

オプト株式会社

上海地下鉄における使用例

1 車両にカメラ 3 基 × 8 両編成 + 前後の運転席 = 26 基 / 1 編成



従来式のカメラですと、視野角が狭いため、各ドアに対向させると同時に隅の死角をカバーするだけの台数が必要となります。

◇ 網棚の上も撮影範囲

注 1 : 吊下広告の影響は確認が必要です

JR特急電車における使用例

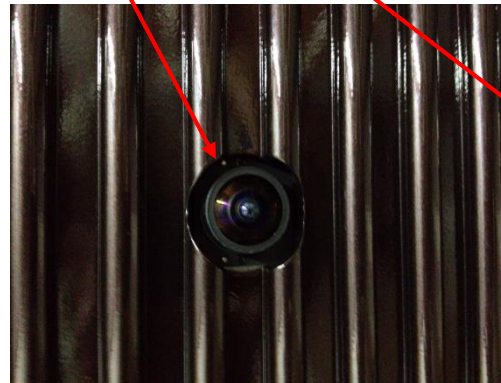


筐体形状（カメラ面）

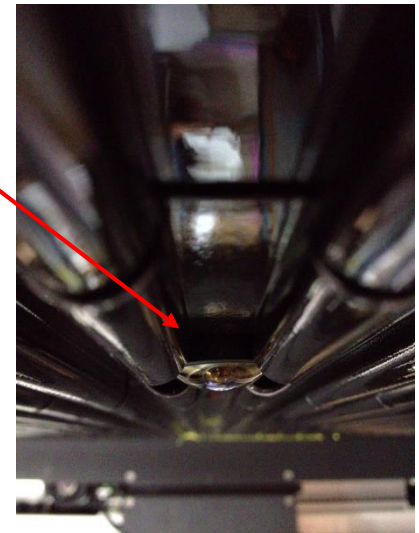


筐体形状（背面）

NM33-F



設置例（天井ルーバ）

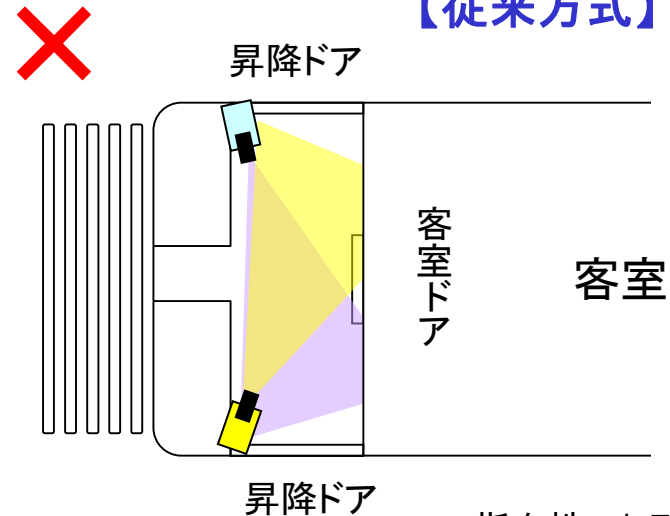


カメラは天井に埋め込まれており、レンズしか見えないため、美観を損ねません。

車両昇降口への提案

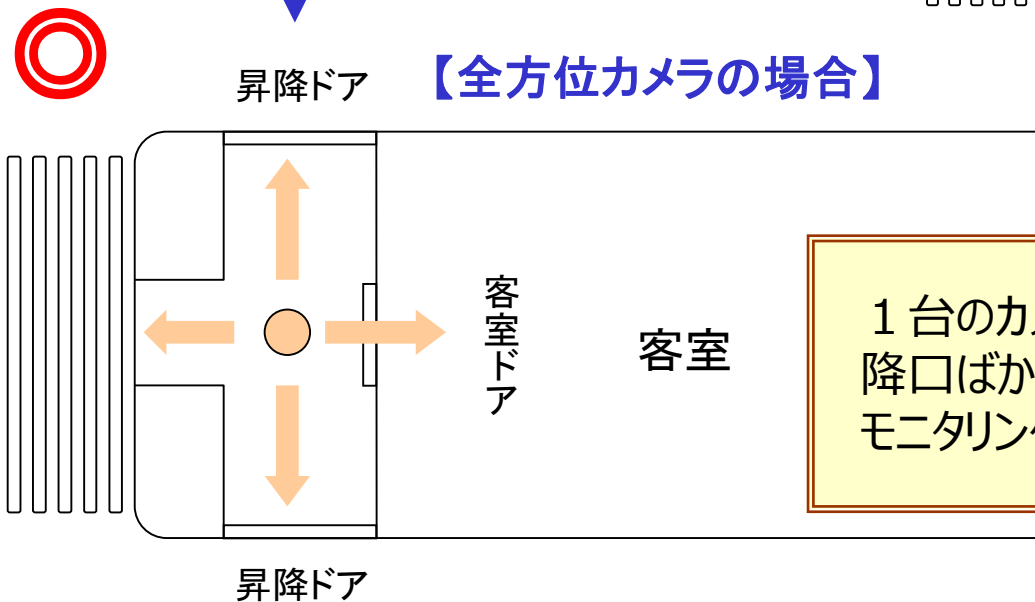
- ◆ システムの軽減
- ◆ 利便性の向上

【従来方式】



指向性のあるカメラを
対向させ、対面の昇
降口をモニタリング

【全方位カメラの場合】



1 台のカメラで、両方の昇
降口ばかりでなく、通路も
モニタリングできます

映像例 (天井設置、下向き)



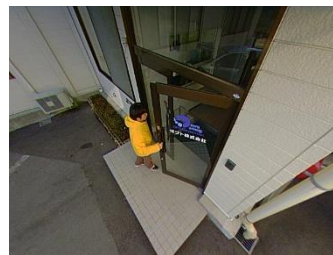
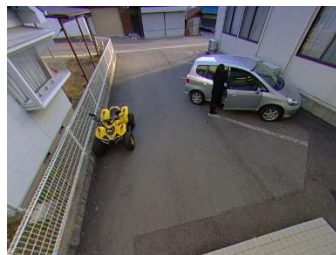
360° の映像を2分割して
180° パノラマ表示



魚眼レンズからの
取込み映像



360° の映像を4分割して
平面展開表示



見たいところへパン・チルト・ズームが可能 注2

カメラのパン・チルト(首振り)を行わなくても、全体を見渡せます。

注2: アナログ使用時は、リモコンが必要です。